

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外パジェット病	
	タイプ	臨床専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Treatment of extramammary Paget disease with topical imiquimod cream: case report and literature review	
	論文の日本語タイトル	イミキモドクリーム外用による乳房外パジェット病の治療:症例報告と過去の報告例の検討	
診療がオンライン情報	がオンラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	がオンライン上での目次名称	PagetCQ6-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー/メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究 (コホート研究や症例対照研究) V. 記述研究 (症例報告やケースシリーズ) VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (V)	
	Pubmed ID	16634252	
	医中誌 ID		
	雑誌名	South Med J	
	雑誌 ID		
	巻	99	
	号	4	
	ページ	396-402	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2006 Apr	
著者情報		氏名	所属機関
	筆頭著者	Cohen, P. R.	Dermatologic Surgery Center of Houston, Houston, TX, USA.
	その他著者 1	Schulze, K. E.	
	その他著者 2	Tschen, J. A.	
	その他著者 3	Hetherington, G. W.	
	その他著者 4	Nelson, B. R.	
	その他著者 5		
	その他著者 6		
	その他著者 7		
その他著者 8			

	その他著者 9		
	その他著者 10		

一次研究の 8 項目	目的	乳房外パジェット病の治療における imiquimod の有効性の検証	
	研究デザイン	症例報告	
	セッティング	Dermatologic Surgery Center of Houston	
	対象者	75 歳男性白人外陰部乳房外パジェット病患者	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (1)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (5)	
	介入 (要因曝露)	週 3 回計 16 週 5%imiquimod クリーム外用	
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
		腫瘍の消失	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	主な結果	組織学的に腫瘍の残存はみられなかった。9 カ月後再発なし。	
	結論	乳房外パジェット病の治療に imiquimod は有用である	
	備考		
	レビューワー氏名	八田尚人	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (V) 対照とした病巣が 2 x 1.5 c m と小さく、実際の臨床応用には疑問がある。考察で過去の報告例 9 例を集積しており、9 例中 7 例で完全消退、2 例で部分消退という結果であった。	